

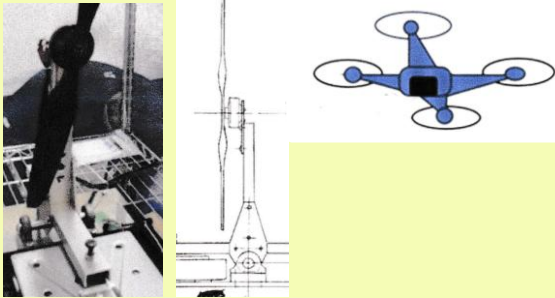


# 一般社団法人 **技術士さいたま** (GS法人)


「様々な**専門家の連携**による **組織的現場支援**」 (活動の1部を紹介)

## ① **新商品の開発支援事例1** 「**ドローン** 性能向上の 開発支援」

- a. ドローンのプロペラなど、基本性能の向上支援 : (株)D 研究所からの依頼事業
- b. GS法人の専門家が参画。方向性検討、実験装置構想と試作支援、テスト立ち合いと解析など。



## ③ **新商品の開発支援事例3** : その他色々

- a. 「**陸上養殖に成功したヒレナマス**の付加価値を上げ、さらなる販促を図る。」 モデル個体の味、栄養素、成長度合いのデジタルデータなどを解析し、開発につなげる。 
  - b. 「**熱交換器を活用した 廃熱回収回路の設計**」 廃熱を温水パイプに導き、熱交換器により回収し、活用できる循環回路の設計・開発
- 等々多数の研究開発実績

## ② **新商品の開発支援事例2**

「災害時電源用 **スターリングエンジン** 商品の開発」




- a. スターリングエンジン研究会を結成し、(株)K 社、S大学M名誉教授、M 大学H准教授等と共同研究し、様々な新商品開発した1事例。
- b. 例えば東日本大震災の津波被害では、電力網が破壊され、通信手段がなく苦勞した。津波の後には沢山の木質系瓦礫が残された。これを燃料として **発電**する機器を開発した。

中小企業と共に喜びを!

## ④ **その他 GS法人の 企業支援事例**

「**企業現場の、生産体質 改善支援**」へ

- a. 従来は、**アナログ的**に **QCDチェックリスト** などのツールを使い、現場改善を行ってきた。 
- b. 今後は従来のアナログ的現場改善のアプローチに加え、**DX**など**デジタル**技術も活用する。
- c. **理研** (国立研究開発法人理化学研究所) との協力・連携で、技術の「**継続的**」発展の仕組みづくりを続ける。

企業・従業員のため。顧客のため。社会のため。 **「三方良し」**

**「連携」**が良い。 **皆の知恵と汗**。 **現場での 伴走支援**。

# 「一般社団法人 技術士さいたま（通称 GS法人）」 入会申込書

作成 年 月 日

一般社団法人 技術士さいたま 理事長 殿

ふりがな

入会申込者 氏 名

印

私は、「一般社団法人 技術士さいたま」に 入会を申し込みます。（技術士資格の有無含め、専門性は問いません。）

所属・専門分野など： \_\_\_\_\_ （ご自由に記入）

住所（自宅・会社など）：〒 \_\_\_\_\_

電話： \_\_\_\_\_ 携帯電話： \_\_\_\_\_ E-mail： \_\_\_\_\_

※ 住所欄は、自宅・会社など、いずれかを  で囲って下さい。

希望する会員の種類： 何れかを  で囲って下さい。（但し入会に際しては、事前に審査があります。）

1. 正会員（当法人の設立目的に賛同し、活動主体で入会する方）：（入会金 20,000 円、年会費 10,000 円）
2. 賛助会員（当法人の事業への、援助活動を主体に入会する方）：（入会金 10,000 円、年会費 5,000 円）

入会後の活動希望：中小企業・団体などへの技術・経営の支援。中小企業の困りごとなどの相談・アドバイス・現場の強化支援。自社企業の発展。GS法人の賛助。などご自由にご記入下さい。

○申込宛先： 〒350-1301 埼玉県 狭山市 青柳 63-20-103 中村憲雄 （理事長自宅）

メールアドレス [nnak@nifty.com](mailto:nnak@nifty.com) 又は

〒336-0024 さいたま市南区曲本 1-7-21-408 小西洋三 （総務委員長自宅）

（押印した申込書を、PDFでメール送信後、原紙を上記住所に、「郵送」または手渡しとする。）

○入会資格：自社含め企業等の 現場改善に関心・意欲がある方。経験を考慮。 工業などの資格有無は問いません。

○入会に関するお問い合わせや相談の 窓口・連絡先

担当窓口 （連絡先）

担当業務	氏 名	電 話	GS法人 メールアドレス
理事長	中村 憲雄	090-4092-4665	<a href="mailto:info@gs-ipanshadan.jp">info@gs-ipanshadan.jp</a>
総務委員長	小西 洋三	080-1080-5212	

○入金金 + 年会費（合計額）の振込先（銀行口座）

名義： 一般社団法人 技術士さいたま 沖ギヅ 1ツツ1ツツ  
銀行名： 埼玉りそな銀行 浦和中央支店  
普通 5442700

（一社）技術士さいたま（通称 GS法人）

URL：<https://gs-ipanshadan.jp/>

本社住所：さいたま市浦和区 日刊工業新聞社 さいたま総局内（詳細住所は省略：連絡は上記担当窓口へ。）

電話連絡先： 理事長（中村） 090-4092-4665 総務委員長（小西） 080-1080-5212